

指定管理者評価員の合議の意見

1. 指定管理者（施設）の基本情報

施設名	市立あかつき園
指定管理者	社会福祉法人あかつき福祉会

2. 指定管理者評価員の合議の意見

合議の出席者	箕面市障害者市民施策推進協議会座長 片野坂 和幸氏 箕面市肢体不自由児者父母の会副会長 五十嵐 典子氏 箕面手をつなぐ親の会副会長 今井 綾子氏
<p>【各評価員の意見】</p> <ul style="list-style-type: none">・あかつき園は、施設自体が古いため、建て替えも含めた計画的な修繕が必要。・その際は、市立施設としての長期的な役割を展望すべき。・修繕が必要になった場合は、その時々に対応するのではなく、長期的な展望をもって修繕すべき。・あかつき園だけでなく、他の施設においても、本人の意向は聞き出しにくい。・今回のアンケートも含めて、本人の意向を聞き取ることが課題。・施設利用者のほとんどが重度の障害者であり、自分から訴えることができないため、施設が密室化してしまう危険性がある。積極的な情報公開が重要。・ボランティアの受け入れることで、密室化の予防機能を果たすことができる可能性がある。・スキルアップ研修や人権研修等、継続性や実効性のある研修を実施すべきである。・あかつき園は、通過施設との位置づけだが、退所後の追跡調査が必要。・あかつき園退所後については、アンケートでも不安に感じている人が多いため、退所後の受け入れ先となる市内事業所との連携が必要。・「重度障害者の進路は、あかつき園・ワークセンターささゆり」という考え方を変えるためにも、市内の各事業所との連携が重要。 <p>【総評】</p> <p>利用者アンケートの結果に現れているように、施設運営自体は概ね良好であると思われます。人員体制については、職員の入れ替わりが激しいため、安定した支援に少し不安を感じます。職員の確保と質の向上がこれからの課題になると思います。また、施設退所後のフォローやあかつき園の長期展望など、市との連携が不可欠であると感じました。</p>	